

PCIホールディングス株式会社（証券コード：3918 サンキューいっぱい！）

2018年9月期 第3四半期決算説明資料

2018年8月10日

ステークホルダーの皆様へ

当社は、2018年8月10日に2018年9月期第3四半期決算を発表いたしました。既存事業の安定的な成長とM&A実施企業群の寄与により、**前期を上回る企業規模の拡大を達成**することができました。これもひとえにステークホルダーの皆様のご支援の賜物と感謝しております。

また、『**最強そして究極のサイバーセキュリティ製品**』と言われる「AppGuard®」におきましても、当社グループ一丸となった販売活動の結果、**複数の企業様において自社導入、リセラー契約のご検討を開始**いただいております。

当社グループは、あらゆるモノがインターネットを介してつながる「IoT/IoE社会=Connected World」の到来を見据え、「IoT/IoEソリューション」を成長戦略の柱のひとつとしております。さらに「**Connected World**」における**セキュリティ強化まで当社グループがリード**してまいりたいと考えております。

当社グループは、これからも「**安心・安全・豊かな社会**」を実現すべく、「IoT/IoE社会=Connected World」、「IIOT=Industrial Internet of Things（産業分野におけるIoT）」、「**自動走行・自動運転・Connected Car**」、「**デジタルサイネージ**」、「**VR/AR**」、「**AI**」、「**ロボット**」等へのソフトウェア技術提供に加え、「**M&A戦略**」によりグループの拡大を図り、皆様のご期待にお応えしてまいります。

引き続きご支援のほど宜しくお願い致します。

PCIホールディングス株式会社
代表取締役社長



IR Movies

1. 既存事業の好業績に加え、M&Aの寄与により前期実績を大幅に上回る売上高予想 ⇒ P4

<2017/9 連結売上高 >

通期実績: **11,397百万円**

(前期比34.0%増)

<2018/9 連結売上高 >

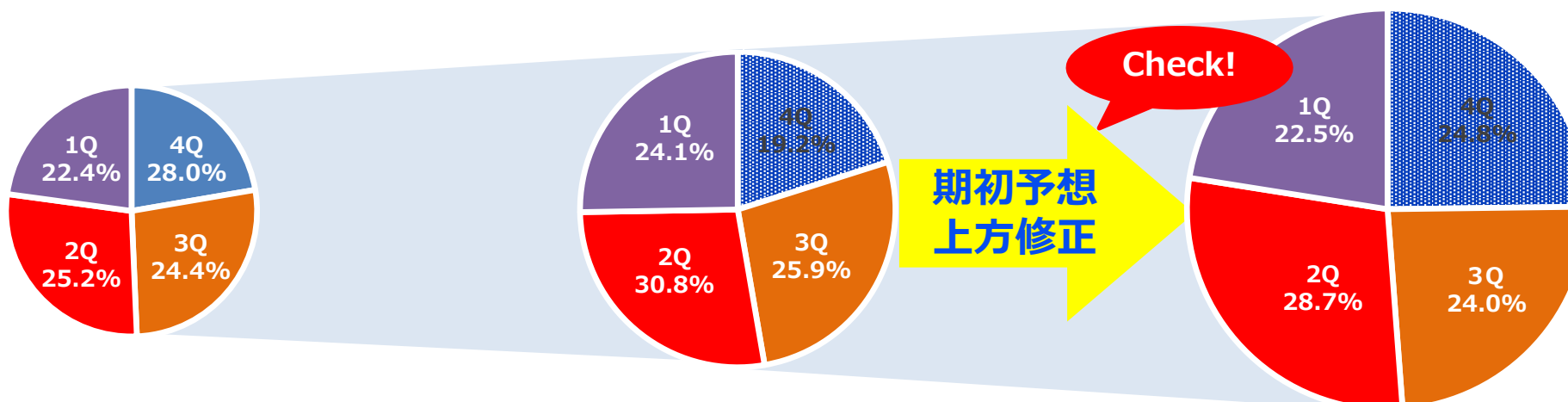
通期予想: **13,300百万円**

(前期比16.7%増)

<2018/9 連結売上高 >

通期予想: **14,300百万円**

(前期比25.5%増)



2. 引き続き「安心・安全・豊かな社会」の実現と、次世代技術の創出に向けた研究開発にも注力 ⇒ P9~

- ・ 車車間通信を可能にする **「V2X」**
- ・ コミュニケーションツール **「A-ya」**、AR/VRを活用したエンタテインメントアプリ **「こことろ」**
- ・ 情報セキュリティ分野への取り組み **「AppGuard®」**

1. 決算概要	3 ページ
2. 実用化されたIoT/IoEソリューション	9 ページ
3. 中期ターゲットと株主還元方針	17 ページ
4. グループ規模拡大への取り組み	20 ページ
5. 参考資料	24 ページ

証券コード 3918
東証一部上場

PCIホールディングス株式会社

PCIグループ

- PCIソリューションズ株式会社
- PCIアイオス株式会社
- 株式会社シスウェーブ
- 株式会社シー・エル・シー
- 株式会社りーふねっと
- Safer Connected World株式会社 (2018.6.1新設)



1. 決算概要



2018年9月期 第3四半期決算業績サマリー



売上高：10,746百万円（前年同期比31.0%増）。好調なIT関連投資需要を背景に、**プロパー・エンジニアの稼働率**及び**ビジネス・パートナーの稼働数**も順調に推移。高収益案件獲得等の**収益構造改革**も貢献。

営業利益：561百万円（前年同期比4.6%減）。グループ各社集約に伴う**一時的費用（概算総額50百万円）**が発生。他に**M&A費用**、**AppGuard®事業開始（合併会社設立含む）**及び**賃料の増加**等。

(百万円)	17年9月期			18年9月期				通期計画 進捗率
	上期 実績	第3四半期 累計実績	通期 実績	上期 実績	第3四半期 累計実績	前期比 増減	通期計画	
売上高	5,422	8,201	11,397	7,308	10,746	31.0%	14,300	75.2%
売上総利益	1,324	1,967	2,699	2,016	2,936	49.3%	-	-
(売上総利益率)	24.4%	24.0%	23.7%	27.6%	27.3%	3.3%	-	-
営業利益	437	589	717	494	561	-4.6%	730	77.0%
(営業利益率)	8.1%	7.2%	6.3%	6.8%	5.2%	-2.0%	5.1%	-
経常利益	440	592	726	516	596	0.7%	762	78.3%
(経常利益率)	8.1%	7.2%	6.4%	7.1%	5.6%	-1.6%	5.3%	-
親会社株主に帰属する当期純利益	286	384	450	288	326	-15.2%	455	71.7%
(当期純利益率)	5.3%	4.7%	4.0%	3.9%	3.0%	-1.7%	3.2%	-
EPS	76.38円	102.39円	119.93円	71.01円	79.10円	-	110.18円	-



<参考資料> 事業区分の推移について

2016年9月期

2017年9月期

2018年9月期

情報サービス事業

ITソリューション事業

ITソリューション事業

エンベデッド
ソリューション事業

エンベデッド
ソリューション

エンベデッド
ソリューション

ビジネス
ソリューション事業

ビジネス
ソリューション

ビジネス
ソリューション

IoT/IoE
ソリューション事業

IoT/IoE
ソリューション

IoT/IoE
ソリューション事業

POINT!

半導体トータル
ソリューション事業

半導体トータル
ソリューション事業



エンベッドソリューション

～スマートカー・自動運転シミュレーター開発～

- 高度な技術を要する**エンベッド技術者育成**に努めると共に、車載情報系案件からより参入障壁の高い**AUTOSAR開発案件の受注拡大**に注力。顧客企業への提案型開発アプローチも推進。
- これまでの開発実績と自動車業界における先端技術を用いた**安全運転支援システムを搭載したスマートカー開発**関連案件や**自動運転シミュレーター開発**等が引き続き好調に推移。
- 既存顧客からの**安定した引き合いも継続**。

ビジネスソリューション

～ビジネスパートナー強化で事業規模が拡大～

- 既存取引先との**深耕拡大及び新規顧客の開拓**に努め、大手企業からの新規受注が増加。**収益構造の改善**に向けた各種施策も奏功。
- 多岐にわたる顧客需要に応えるべくビジネスパートナーとの**更なるアライアンス強化**に取り組む。企業向けソフトウェア開発においては、**金融機関向け案件が好調に推移**。
- 前連結会計年度に子会社化した株式会社シー・エル・シーが展開する**メインフレーム分野**においても、**Dell EMCバックアップ環境構築案件**等の大型案件が寄与。

IoT / IoE ソリューション

～インダストリアルIoT、AppGuard®～

- 今期より連結子会社となった**株式会社リーふねつと**が展開する通信事業分野及びソリューション事業分野が**収益に大きく寄与**。
- 建設機械業界における「**インダストリアルIoT**」への**取り組み**を背景に、当社グループが得意とする通信制御技術をコア技術とした**重機・建機分野案件が堅調に推移**。
- サイバーセキュリティソフト「**AppGuard®**」の知名度向上及び販売強化に向けた各種取り組みに注力。

半導体トータルソリューション事業

～ファームウェア・イメージセンサ向けテスト開発～

- **電気自動車や自動運転車向け及びIoT向け半導体需要**の増加による国内外半導体市況の好調を背景に**主要顧客から継続的な引き合い**。
- **自動車向けファームウェア開発**や**イメージセンサ向けテスト開発案件**等の既存顧客進行により売上高伸長。
- 半導体関連事業者以外の**機械系企業からの商談が増加**し新規案件受注に至った。

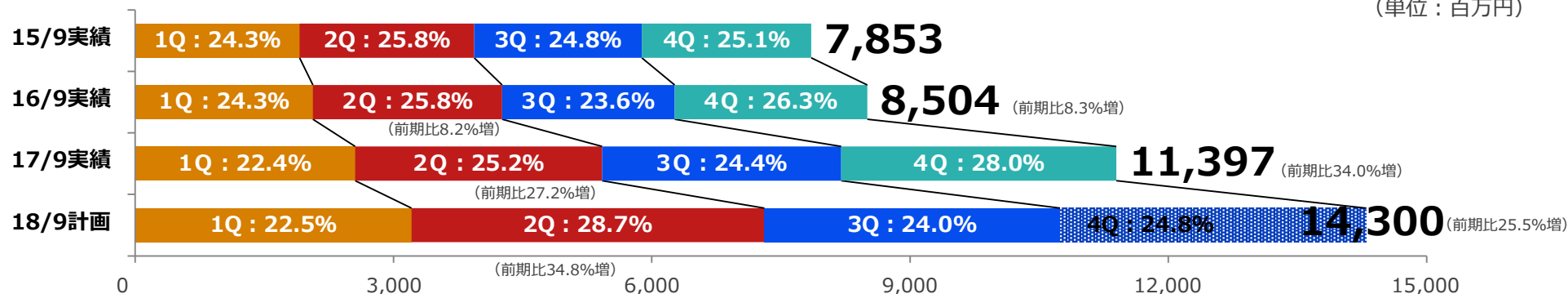


業績推移 (サマリー)

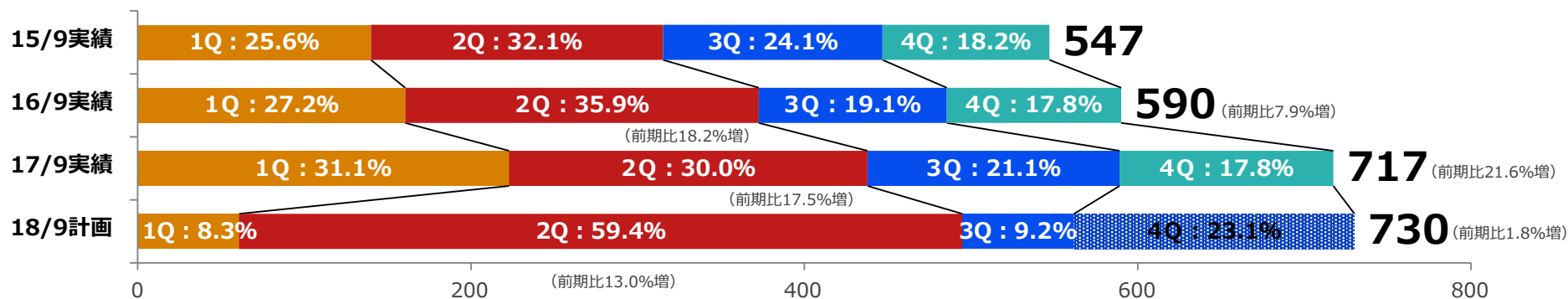


(単位：百万円)

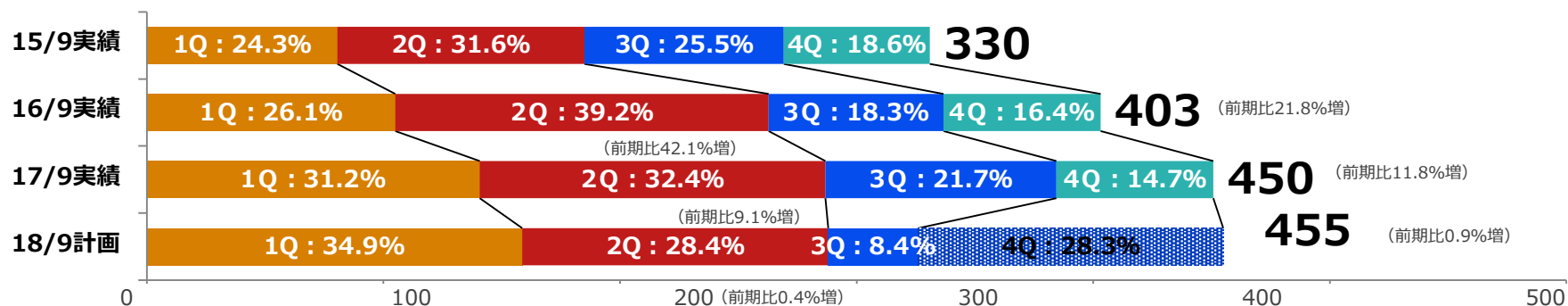
売上高



営業利益



当期純利益



IR Movies

(百万円)	2017年9月期				2018年9月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	通期計画
売上高	2,554	2,867	2,779	3,195	3,210	4,098	3,438	14,300
エンベデッドソリューション	977	1,076	1,092	1,159	1,160	1,207	1,125	-
ビジネスソリューション	1,058	1,141	1,160	1,452	1,519	1,999	1,452	-
IoT / IoE ソリューション	192	216	131	162	86	415	432	-
半導体トータルソリューション	325	432	395	420	443	474	427	-
売上原価	1,920	2,177	2,136	2,463	2,461	2,831	2,518	-
売上総利益	633	690	642	732	749	1,266	919	-
エンベデッドソリューション	227	259	225	218	241	280	231	-
ビジネスソリューション	222	235	233	328	335	604	339	-
IoT / IoE ソリューション	71	76	43	63	23	234	213	-
半導体トータルソリューション	111	119	140	121	149	146	134	-
販管費	411	475	491	604	688	832	852	-
営業利益	222	215	151	128	60	433	67	730
営業外収益	1	2	1	7	22	7	17	-
営業外費用	0	0	1	2	3	5	4	-
経常利益	223	217	151	133	80	436	80	762
税前利益	223	217	151	113	179	280	79	-
法人税等	82	71	54	47	21	151	42	-
親会社株主に帰属する当期純利益	140	146	97	66	158	129	38	455



2. 実用化されたIoT/IoEソリューション



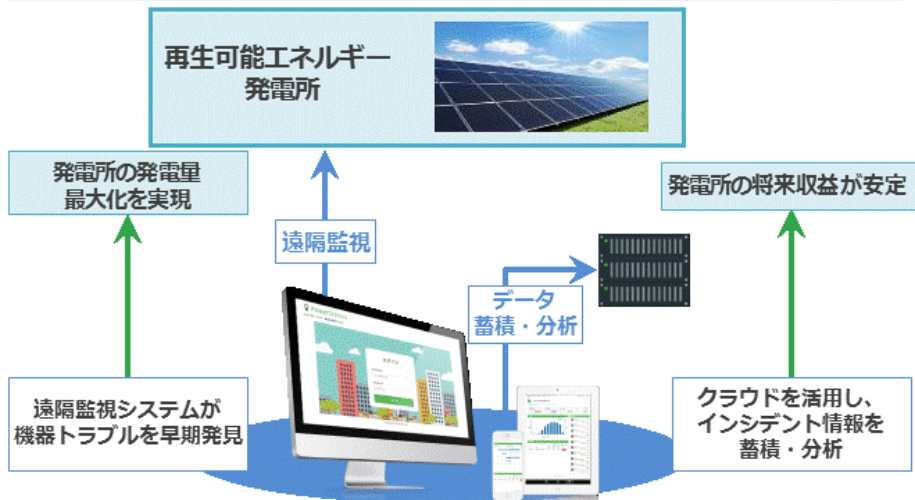
Copyright (C) 2018 PCI Holdings, INC. All Rights Reserved.



「Power Station」

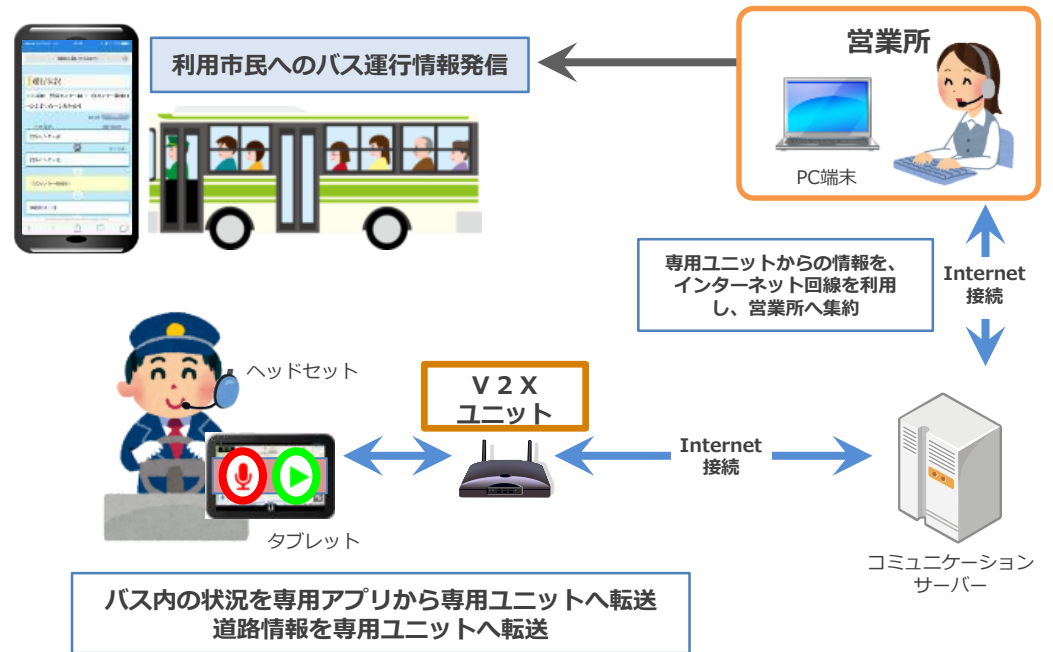
再生可能エネルギー発電所の運用・維持管理業務（O & M業務）を支える統合管理システム。当社のIoT技術の活用によりした入手したさまざまな情報を収集・分析を行い、機器トラブルの早期発見、発電量の最大化を実現。

Power Stationを用いた再生可能エネルギー発電所運営の仕組み



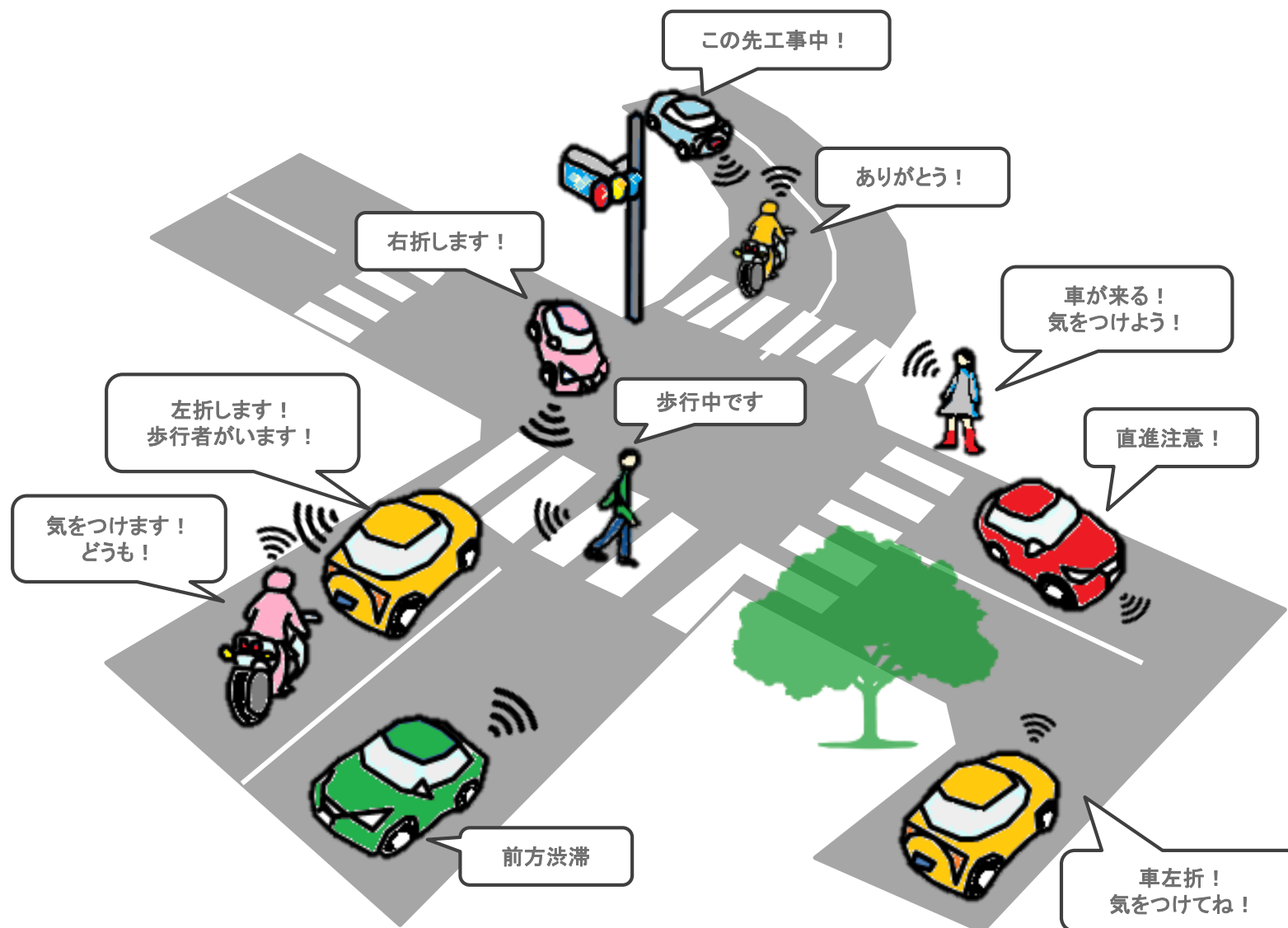
「バスロケーションシステム」

神戸市バス全路線にてサービス運用中



V 2 X (Vehicle to X) : 車車間通信

V 2 Xとは、自動車 (Vehicle) と他の様々な機器やもの (X) とを通信でつなげること。
当社は **V 2 Xユニットのソフトウェア開発**と **V 2 Xを活用した新サービスの提案**を実施。



ヒトとあらゆるモノを結びつける
IoT時代に最適な
コミュニケーションツール

A-ya



特徴

- BLE技術を使い、低消費電力で稼働します。
- 双方向通信を実現。
- 出力調整により有効通信範囲を可変できます。
- ビッグデータの収集ポイントとして活用可能。
- ヒト側、モノ側それぞれにSDKを準備。
- 最少開発期間で既存システムに組み込み可能です。



いまや多くの人が持つスマートフォンをヒト側のインターフェイスとして位置付け、身の回りにある様々な機器と能動的にコミュニケーションをとることで、便利で快適な日常を創りだすことを目的に開発されたのが、『A-ya』です。

活用事例



①通常時
サインボードにあらかじめ保存されているコンテンツを順次表示

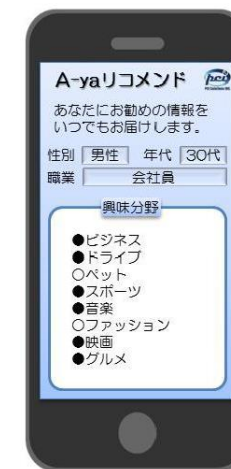


②オーディエンス接近時
A-yaアプリをインストールしたスマートフォンなどの端末が接近すると、興味リストに応じて、サインボードへの表示内容を変更。



③スマホPush
サインボードに興味ある情報が表示されていることを、スマートフォンにPush通知

初期設定画面例



※画面は一例です。
デザインや興味分野はカスタマイズ可能です。



⑤情報表示
URLタップで、目的の情報ページ(ランディングページ)を表示



④ボタンをポン
気になる情報はA-yaボタンで。URLをスマートフォンに送信



IR Movies

『こことろ』アプリを利用したエンタテインメント

☆AR/VRを活用したエンタテインメントアプリ『こことろ』

👉 京都府と京都府観光連盟を中心とした位置情報活用アプリ



AR画像の表示 & 記念撮影が可能！



目的は・・・

来るべきIoT/IoE社会におけるサイバーセキュリティ領域へ進出するために株式会社Blue Planet-worksへ出資し、『最強そして究極』と呼ばれる同社製品『AppGuard®』の取り扱いを開始



これにより・・・

IoT/IoE 社会

=あらゆるモノがインターネットを介してつながる社会

= Connected World の到来を見据えた戦略の展開が可能

具体的には・・・

自動走行・自動運転をはじめとした車同志あるいは

「人と人」・「人とモノ」・「モノとモノ」が相互に繋がる

「Connected World」のセキュリティ強化まで、当社グループがリード

情報セキュリティ製品『AppGuard®』の取り扱い開始

IoT/IoE社会のサイバーセキュリティ技術の向上のみならず、セキュアなコミュニケーション環境の提供による「安心・安全・豊かな社会の実現」への貢献を目指し、株式会社Blue Planet-worksへ出資。

「AppGuard®」テクノロジーについて

<特徴> ① 未知のマルウェアをブロック、② 完全防御、③ 約20年破られたことのない実績

<採用実績> 米国政府機関等

<主要株主> ANAホールディングス株式会社、第一生命保険株式会社、損害保険ジャパン日本興亜株式会社、株式会社電通、株式会社電通国際情報サービス、大興電子通信株式会社、**PCIホールディングス株式会社**、株式会社フェイス、株式会社ジェイティービー、吉本興業株式会社、他

PCにインストールするだけ

- ✓ 不正な行為を未然に阻止
- ✓ 未知、ゼロデイ、ランサムウェア等の最新攻撃から守る
- ✓ システムの安全性を確保
- ✓ 運用コストの削減

軽くて軽快な動作

- ✓ エンジンは、1MB以下
- ✓ スキャン無し、軽快動作
- ✓ 業務への影響無し
- ✓ プロセッサへの負荷が最小

アップデート不要

- ✓ 定義ファイルのダウンロード不要
- ✓ AIエンジンのアップデート不要
- ✓ 常時ネットワーク接続不要
- ✓ 人に依存しない



PC



サーバー



POS端末



ATM

出典：株式会社Blue Planet-works事業説明資料より抜粋





Advisors



黒川清

- 政策研究大学院大学名誉教授
- 特定非営利活動法人日本医療政策機構代表理事
- 元日本学術会議会長
- 元内閣特別顧問



Mark Kelton

- Chairman, TRUSTICA Inc.
- Former senior CIA executive (Deputy Director of the National Clandestine Service for Counter Intelligence (DDNCS/CI))
- Director of MEK & Associates



出井伸之

- クオインタムリープ株式会社代表取締役
- 元ソニー株式会社社長・会長



Stanton D. Anderson, Esq.

- Senior Counsel to the President and CEO, US Chamber of Commerce
- Founder, AHNB
- Former member of US President's Advisory Committee



村井純

- 慶應義塾大学
大学院 政策・メディア研究科委員長
環境情報学部 教授



Robert Bigman

- Former CIA CISO (Chief Information Security Officer)
- 2BSecure President (information security consulting company)

出典：株式会社Blue Planet-works事業説明資料より抜粋

3. 中期ターゲットと株主還元方針

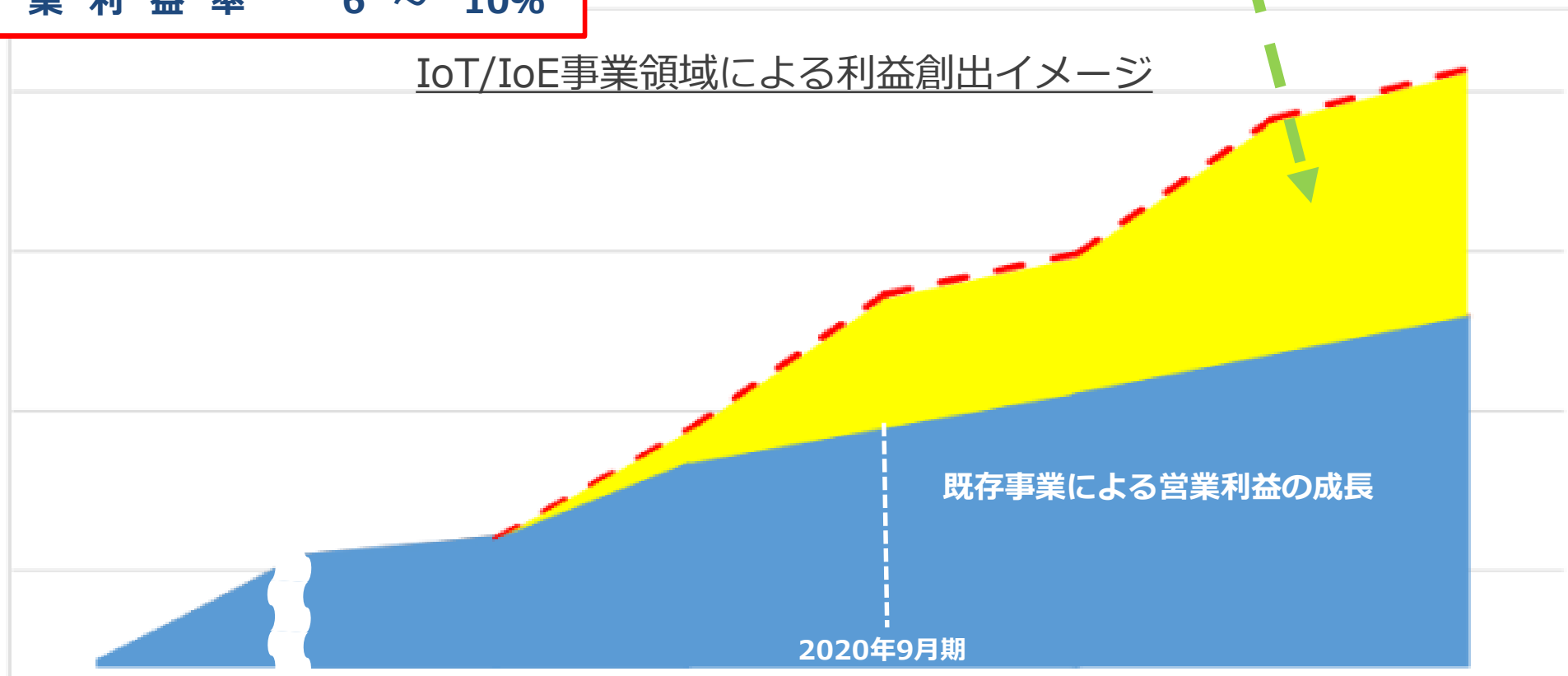


中期ターゲット

売上高成長率	5 ~ 20%
売上総利益率	20 ~ 30%
営業利益率	6 ~ 10%

M&A及び、IoT/IoE事業領域
(V2X、情報セキュリティ、位置情報の活用等)
による増加収益

IoT/IoE事業領域による利益創出イメージ



※ IoT/IoE事業領域による利益創出イメージは、現在織り込んでいないM&A、V2Xユニット、情報セキュリティ、位置情報の活用、デジタルサイネージ等の新しい取り組みによる収益を反映させた予想値をグラフ表示しているものです。当該事業の今後の拡大規模や展開スピードにより大きく変動することが予想されるため、当社計画値を表すものではありません。

株主還元方針

安定した配当を維持継続し、業績に裏付けられた更なる配当水準の向上

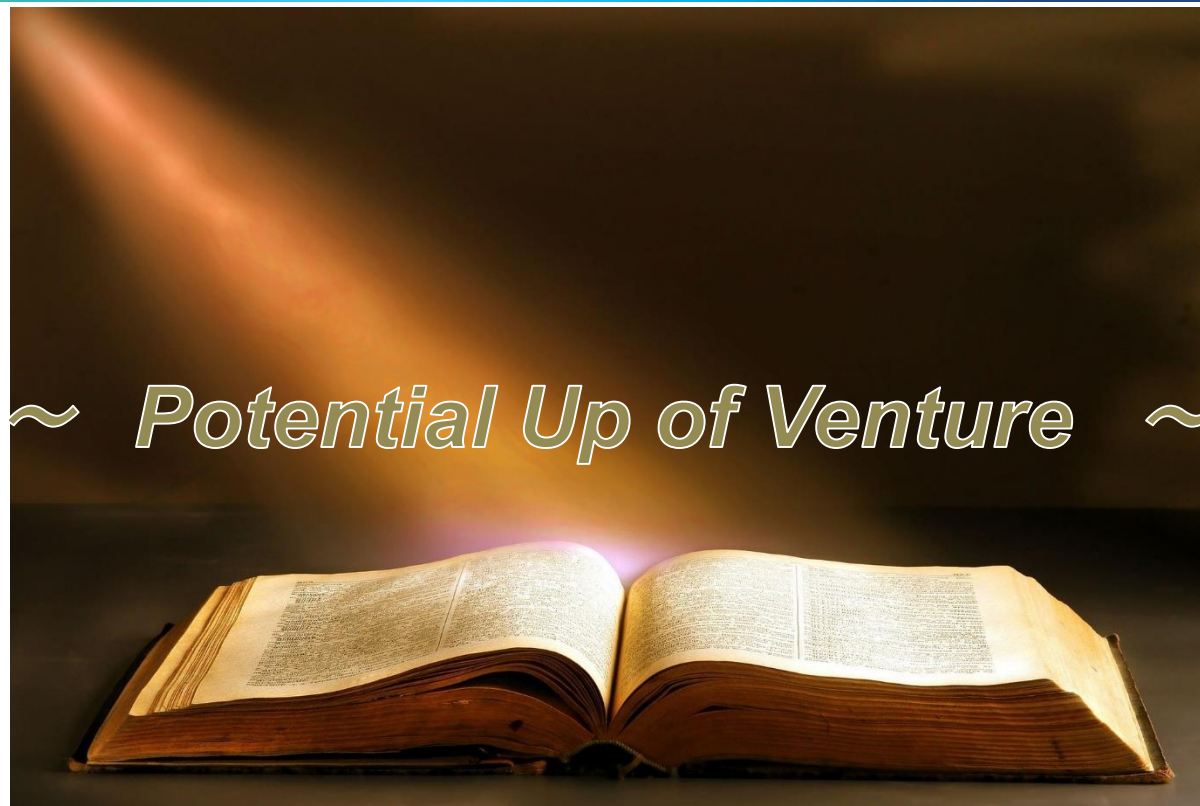
[連結配当性向：30%～50%を目安とする]

配当推移

	2013年9月期 (実績) (未上場時)	2014年9月期 (実績) (未上場時)	2015年9月期 (実績)	2016年9月期 (実績)	2017年9月期 (実績)	2018年9月期 (予想)
年間配当金	32.5円	35円	40円 (普通配：35円) (記念配：5円)	50円 (普通配：40円) (記念配：10円)	50円 (普通配：50円)	50円 (普通配：50円)
配当性向	—	—	34.0%	42.1%	41.7%	45.4%

(注) 平成27年3月23日付で普通株式1株につき100株、平成28年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
上記記載の年間配当金は、分割換算後の数値を記載しております。

4. グループ規模の拡大を目指して



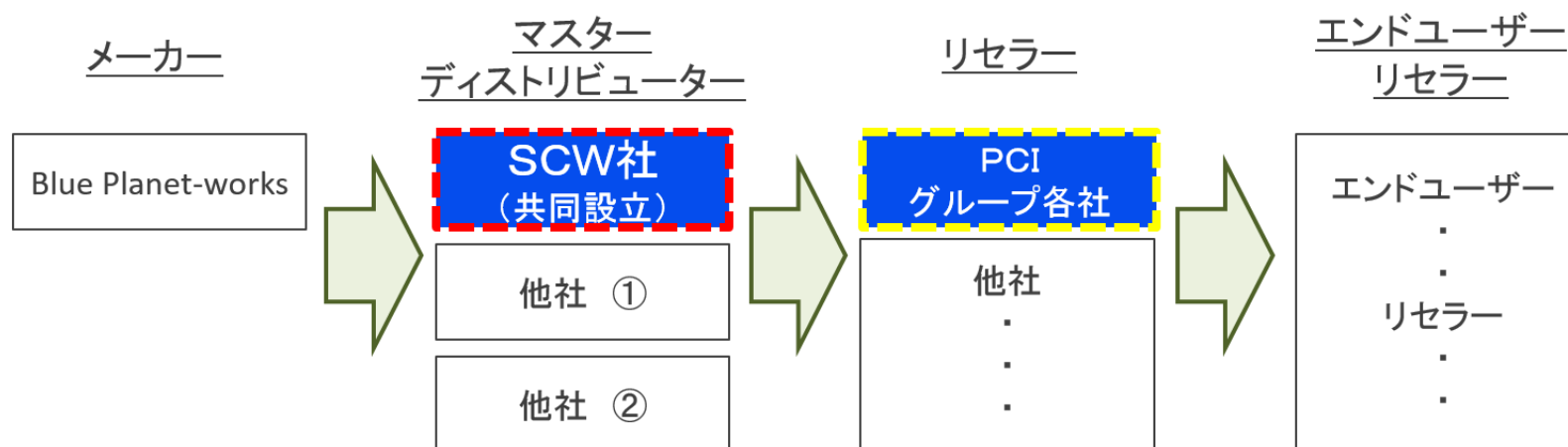
新会社設立 サイバーセキュリティ分野の充実を目的とした専門事業会社を株式会社Blue Planet-worksと共同設立（2018年6月1日）

社名  Safer Connected World Safer Connected World株式会社（略称：SCW）

代表 代表取締役 原口 直道（当社代表取締役社長）

事業目的 「AppGurad®」のマスターディストリビューターとして、サイバーセキュリティ分野を主な事業領域とする

商流



業務提携

大興電子通信株式会社（証券コード：8023、東証2部）と「AppGuard®」テクノロジー事業における業務提携契約を締結

提携内容

- 1) 「AppGuard®」のマスターディストリビューターとして、製品流通に加えマーケティング活動においても、メーカーであるBlue Planet-works社と三社共同で推進する
- 2) 「AppGuard®」テクノロジーに関する包括的な販売戦略をBlue Planet-works社を含めた三社共同で実行する

具体的には、

① ビジネスの拡大、② 関連技術の習得、③ 技術者育成
について連携する

資本業務提携並びにグループ子会社株式の取得

株式会社バイテックホールディングス（証券コード：9957、東証1部）との資本業務提携契約並びに同社グループ子会社バイテックシステムエンジニアリング株式会社の株式譲渡契約を締結。同社グループの植物工場事業に対しては、当社が一部出資し、同事業に係るシステム開発を受託済。

資本業務提携の具体的な目的

- 1) 技術領域と機能の拡充
 - ・・・ 車載機器・大手電機・産業機器メーカー向けの開発案件を One Stop で提供可能
- 2) 技術連携による新たな事業の創造
 - ・・・ IoTソリューションの新規顧客・商材の拡充並びにセキュリティ製品AppGuard®の拡販及びAppGuard®を活用したソリューション提案

資本業務提携の内容

シナジー効果の最大発揮を目的に、株式を相互保有

5. 参考資料

- 会社概要 **概要**
- 事業解説 **解説**



企業理念

我々は、お客様の満足を通じて全社員の幸せを追求し、
そして社会の発展に貢献します。

行動方針

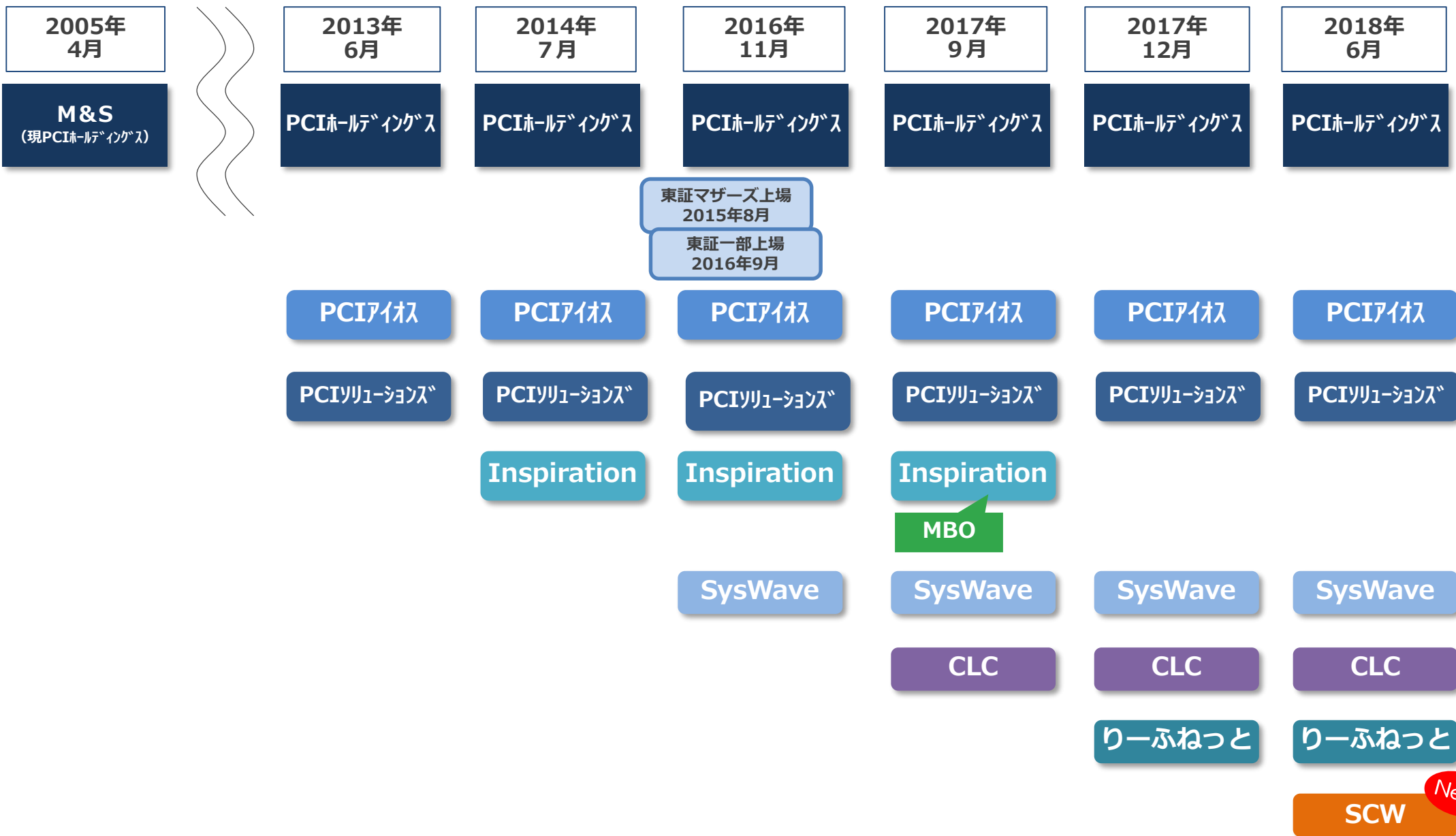
- 安定した事業成長を実現します
- ユーザに適したソリューションを提供します
- 応援して頂ける企業を目指します
- 積極的（**P**）に変化（**C**）を求め、革新（**I**）します
- 全てのステークホルダーに満足して頂ける企業を目指します

(注) **P** : Positively **C** : Change **I** : Innovate

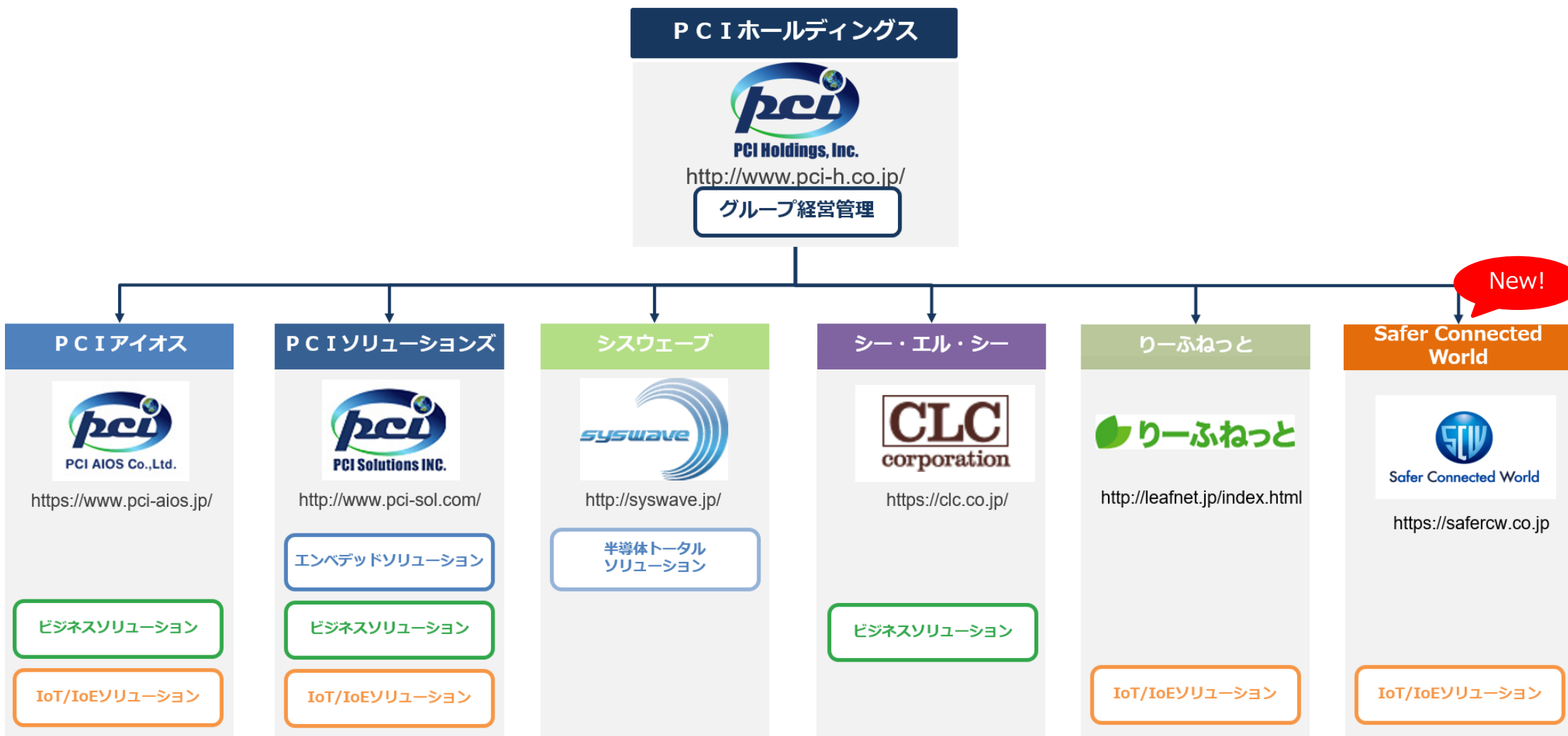


会社の事業内容について ~ グループ沿革 ~

概要



PCIホールディングス株式会社がグループ事業会社を経営管理することにより事業成長を加速させます



PCIソリューションズ

エンベデッド
ソリューション

ビジネス
ソリューション

IoT/IoE
ソリューション

当社グループの連結売上高の約90%を占めるソフトウェア開発事業会社

参入障壁が高いといわれる自動車産業向け、通信端末、情報家電等の様々な電子機器を制御する組込み系（エンベデッド）ソフトウェア開発に強み。一般事業法人向けソフトウェア開発においては、幅広い分野でお客様の需要に応えている。システム開発だけでなくIT人材の育成を目的に教育にも力を入れ、システムと人の両面から顧客に最適なソリューションを提供。加えて、組込み系（エンベデッド）ソフトウェア開発で培った技術を基に、自動車産業関連のIoT/IoEソリューションへも展開している。

PCIアイオス

ビジネス
ソリューション

IoT/IoE
ソリューション

オープンソースソフトウェアを活用した、短期間且つ高品質な開発を得意とするソフトウェア開発事業会社。

オープンソースソフトウェアによるITシステム構築需要に応える他、業種特化した自社開発ソフトウェアパッケージを有し、その販売ならびに当該業種の業務知識を活用したコンサルテーションも実施。オープンソースソフトウェアとクラウドのノウハウを活かした再生可能エネルギー関連データ収集IoTデバイスや収集したデータ分析を行う。クラウド運用サービスまで一括して受託するビジネスを担う。

シスウェーブ

半導体トータル
ソリューション

LSIの世界を支えるテストエンジニア企業

テスト、アナログ、画像処理をコアコンピタンスとして、LSI設計・テスト・FPGA、システム機器、ソフトウェア開発まで、様々な製品開発に先進のテクノロジーを提供している。

シー・エル・シー

ビジネス
ソリューション

ITシステムを支える基盤構築から、データ管理・セキュリティ対策・運用支援まで包括的なソリューションを展開
大型汎用機・周辺機器などのリース・販売・保守サービスを長年にわたって営む。さまざまな業種、お客様に対するソリューションから基づく豊富な
経験とノウハウを活かし、ハード・ソフト両面からビジネスを展開。システムの最適化を提案するエキスパートとして事業を推進。

りーふねっと

IoT/IoE
ソリューション

お客様が感動するサービスをワンストップで企画、制作、運営まで提供。モバイルに強みを持つ
企業向けスマートフォンサービスの企画・コンサルティング・構築サービス、映画館向けチケット予約・販売・発券システムの構築等のトータルソ
リューションを提供。2012年には総務省より電話に関する事業者識別番号（0067）の資格を獲得し、通信事業者としての事業も展開。

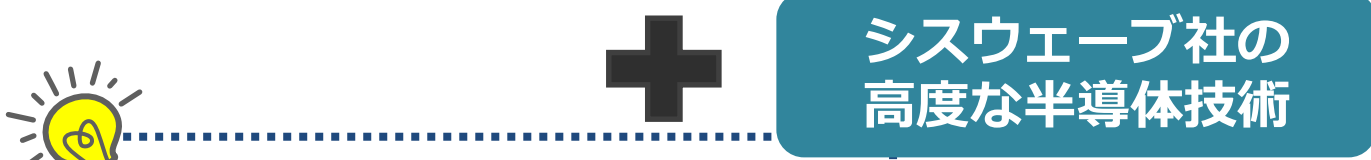
Safer Connected World

New!

IoT/IoE
ソリューション

(株)BluePlanet-workusとの合併会社。

株式会社Blue Planet-worksの製品である「最強そして究極」のサイバーセキュリティ・エンドポイント・プロテクション『AppGuard®』の販売及び
関連サービスを提供。IoT/IoE社会のセキュリティまでリードすることを目的に設立。



さらなる新規事業分野を開拓

当社グループの位置付け

エンベッドソリューションの開発実績を背景にIoT関連開発を行う。
参入障壁は極めて高い。

製造会社との深いリレーションによる受注。顧客企業との共同開発も実施。
参入障壁は高い。

主に大手SIerから当社が得意とする分野の開発を受注。
参入障壁は高くない。



IoT / IoEソリューション

- 自動車業界およびエネルギー業界向けIoTソリューションを開発。
- 位置情報の活用、AR/VR、Connected Worldへの貢献

成長分野

エンベッドソリューション

- 自動車、重機・建機、車載器、情報家電、モバイル端末、ネットワーク機器などの組込みシステムにかかるソフトウェアを開発。

収益基盤 (安定成長)

・

高い技術力の源泉

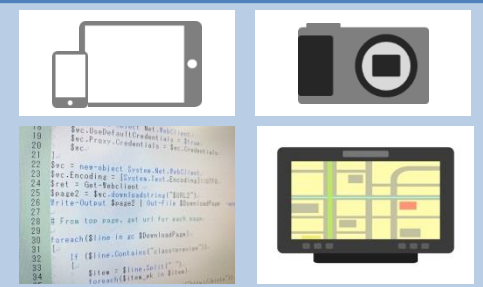
ビジネスソリューション

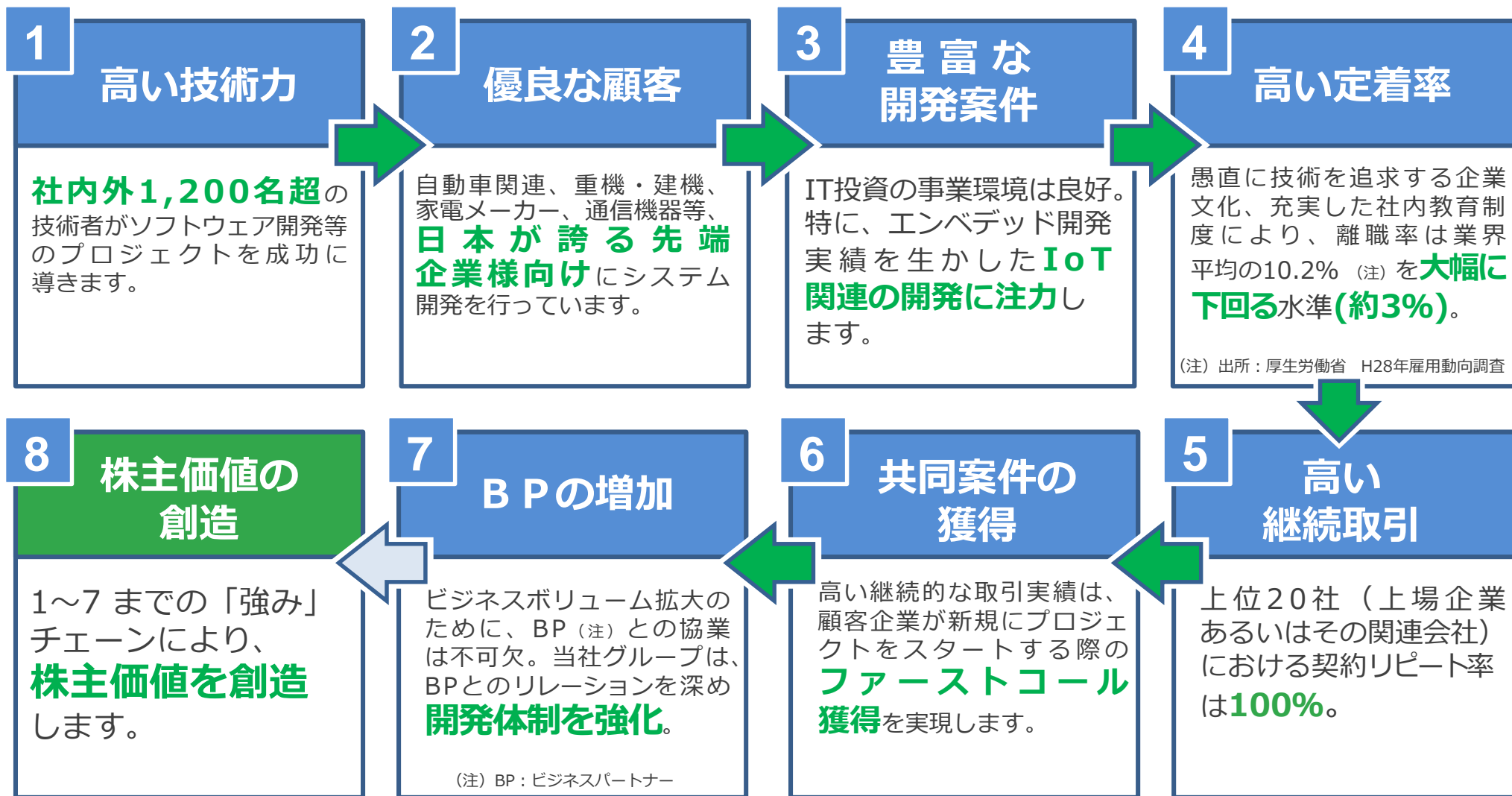
- 金融、製造業、交通、放送等の幅広い業種へのITシステムを構築。
- ビジネスアプリケーションの開発およびその付随業務を展開。

P C I ホールディングスの事業基盤

技術力 「ソフトウェア開発力」 × 「アプリケーション開発力」 × 「通信・組込み・半導体」

知的資本 「豊富な開発実績」 × 「優良な顧客」 × 「モラルの高い社員」 × 「プロジェクト管理体制」





(注) 各データは、2017年9月期末時点のもの

- ・エンベデッドシステム（組み込みシステム）は、スマートフォンや自動車、家庭用電子機器・医療機器・産業用機器等、「制御」を必要とするあらゆる製品に内蔵されているコンピュータシステムです。
- ・身の回りの多様化する様々な製品に、当社グループの最先端技術が数多く活用されています。
- ・このエンベデッドシステム開発は当社が最も得意としている分野であり、当開発で培った通信制御技術・組み込み制御技術を応用したものが、IoT/IoEソリューション事業にも活かされています。

お客様（主に製造業者）

〇〇な機能を開発して欲しいなあ



要件定義・基本設計

発注

高い参入障壁
製造業者はリコールリスクを回避するため実績・信頼ある企業にのみ発注



<h3>カーナビ</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・ タッチパネルで画面を切り替える機能 	<h3>自動車</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・ アクセルを踏むとガソリン噴射量を制御する機能 ・ エンジン、エアコン等の制御機能 ・ センサーによる自動駐車機能 	<h3>スマートフォン タブレット</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・ ディスプレイ表示の仕組み ・ アプリケーションの基盤 ・ データ通信機能 ・ 電波を切替える機能 等々 	<h3>デジタルカメラ</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・ 画面上のアイコン・ボタンメニュー等を操作する機能 ・ シャッターを押してフォーカスを合わせる機能 ・ 画像処理機能 等々
--	---	--	--

製品にチップセット組み込み

納品

システム開発

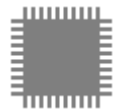
詳細設計
↓
プログラミング
↓
テスト

```

18  $vc = new-object Net.WebClient
19  $vc.Proxy.Credentials = $cred
20  $vc
21 }
22 $vc = new-object System.Net.WebClient
23 $vc.Encoding = [System.Text.Encoding]::UTF8
24 $ret = Get-WebClient
25 $space2 = $vc.DownloadString("$URL2")
26 Write-Output $space2 | Out-File DownloadPage2.txt
27
28 # From top page, get url for each page
29 foreach($line in $c.DownloadPage)
30 {
31     if ($line.Contains("class=page"))
32     {
33         $item = $line.Split(" ")
34         $url = $item[1]
    
```

開発したプログラムをチップセットに格納

チップセットとは、ある機能を実現するための集積回路の組み合わせのこと。ソフトウェアの開発力でハードの複雑な機能を実現する。



多岐にわたる機能を必要とする機器のシステムは、最先端技術を駆使し、複数のハードウェア・ソフトウェアを組み合わせ開発しています。

※上記は一例です。上記以外にも当社グループは幅広い技術でお客様のニーズにお応えしております。

本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点での入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり 潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いかねますのでご承知おき下さい。

お問い合わせ先

PCI ホールディングス株式会社 グループ戦略室
E-mail ir@pci-h.co.jp



[IR Movies](#)

Copyright (C) 2018 PCI Holdings, INC. All Rights Reserved.